

建設業の現状

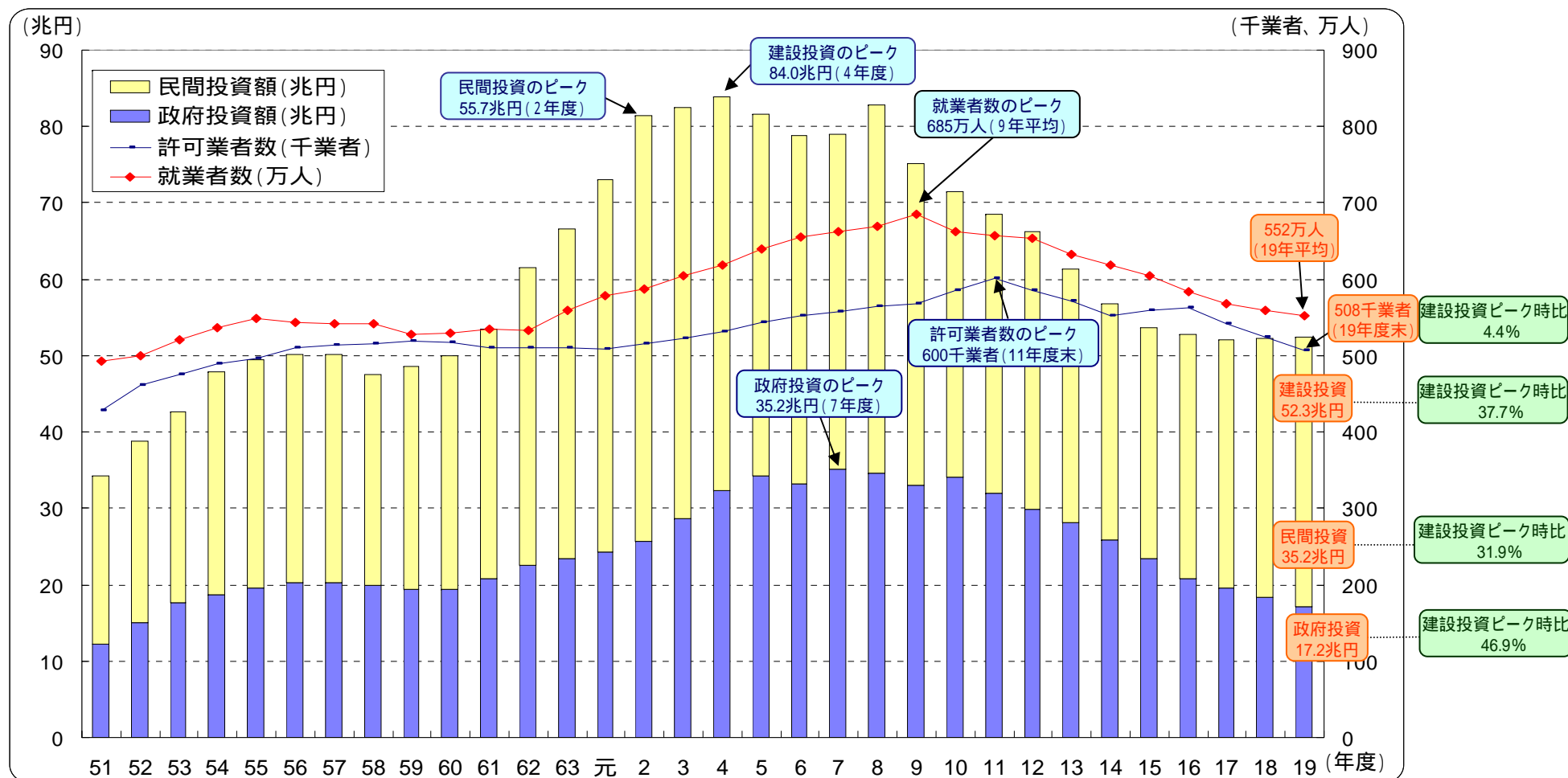
2008年12月8日

第1回 建設業における内部統制のあり方に関する研究会

1. 建設業の現状
 - 1.1 建設投資、許可業者数及び就業者数の推移
 - 1.2 資本金階層別にみた建設業許可業者数
 - 1.3 建設業の利益率・規模別売上高営業利益率の推移
 - 1.4 建設業の倒産の状況
 - 1.5 2008年に発生した建設業に関連する事件・事故
 - 1.6 建設業における内部統制の導入状況
 - 1.7 ISO9001(品質マネジメントシステム)の認定状況
 - 1.8 建設業界を取り巻く社会的ニーズ

1.1 建設投資、許可業者数及び就業者数の推移

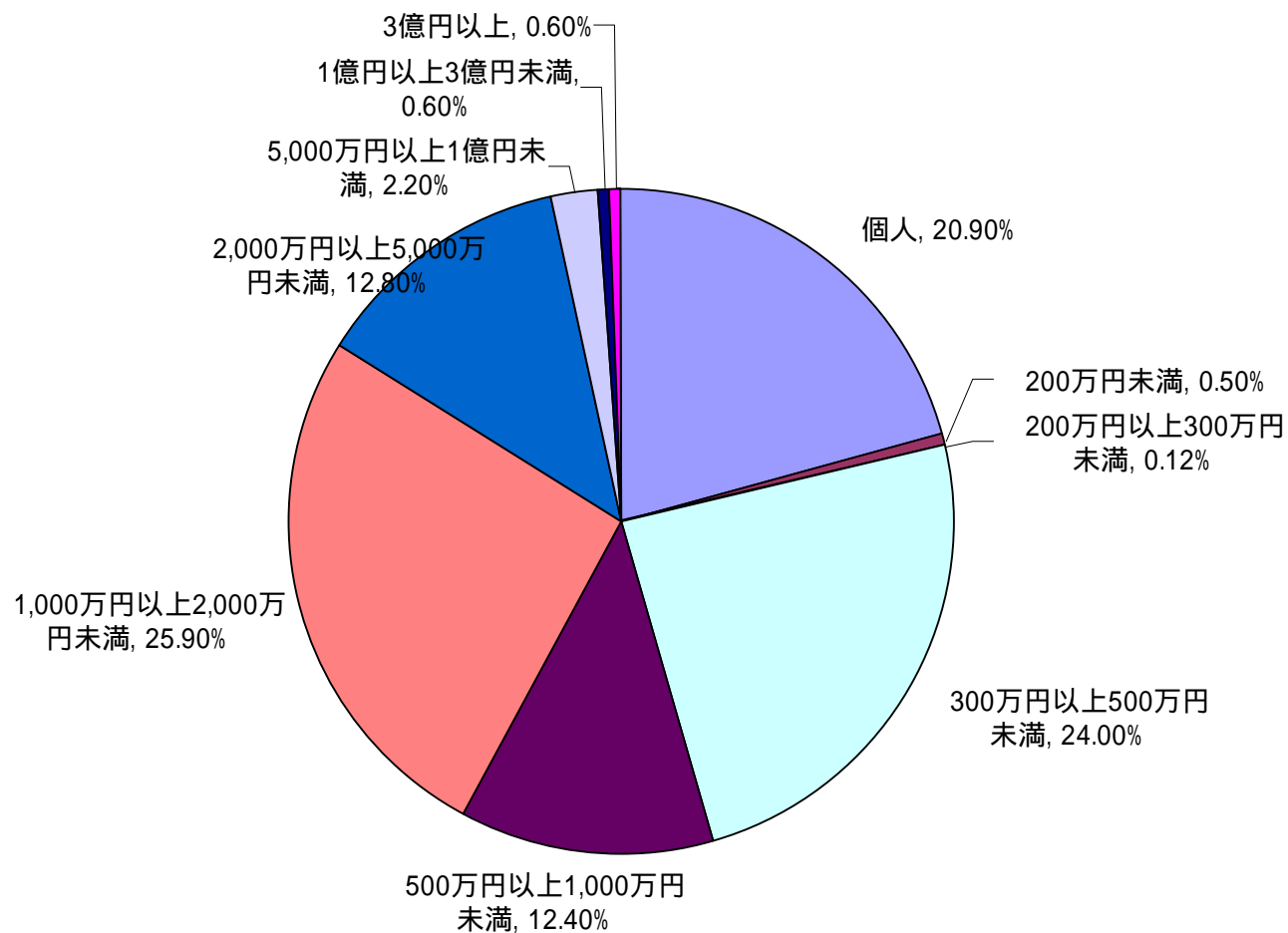
19年度の建設投資額は、ピーク時(4年度)の約6割となっているのに対して、建設業者数は、ほぼ横ばいの傾向を示している(4年度末:約51万業者 19年度末:約51万業者)。また、建設業就業者数は、19年度は4年度から約1割減の552万人となっている



出所:国土交通省「建設投資見通し」・「許可業者数調べ」、総務省「労働力調査」
 注1 投資額については平成16年度まで実績、17年度・18年度は見込み、19年度は見通し
 注2 許可業者数は各年度末(翌年3月末)の値
 注3 就業者数は年平均

1.2 資本金階層別にみた建設業許可業者数

建設業許可業者は資本金が3億円未満の業者が全体の約99%を占めている

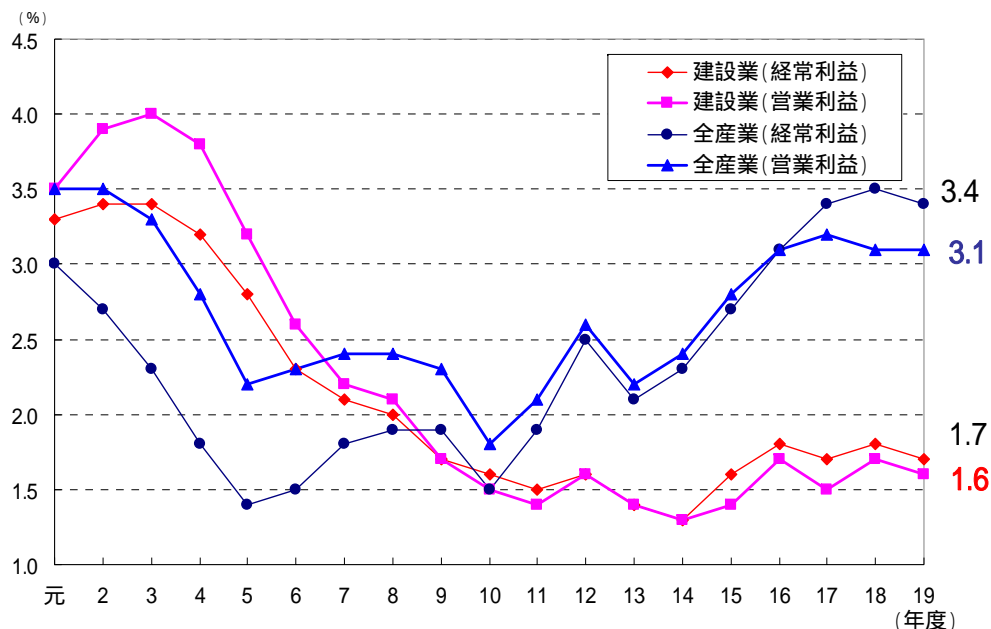


出所：国土交通省「建設業許可業者数調査の結果について（平成20年5月14日）」

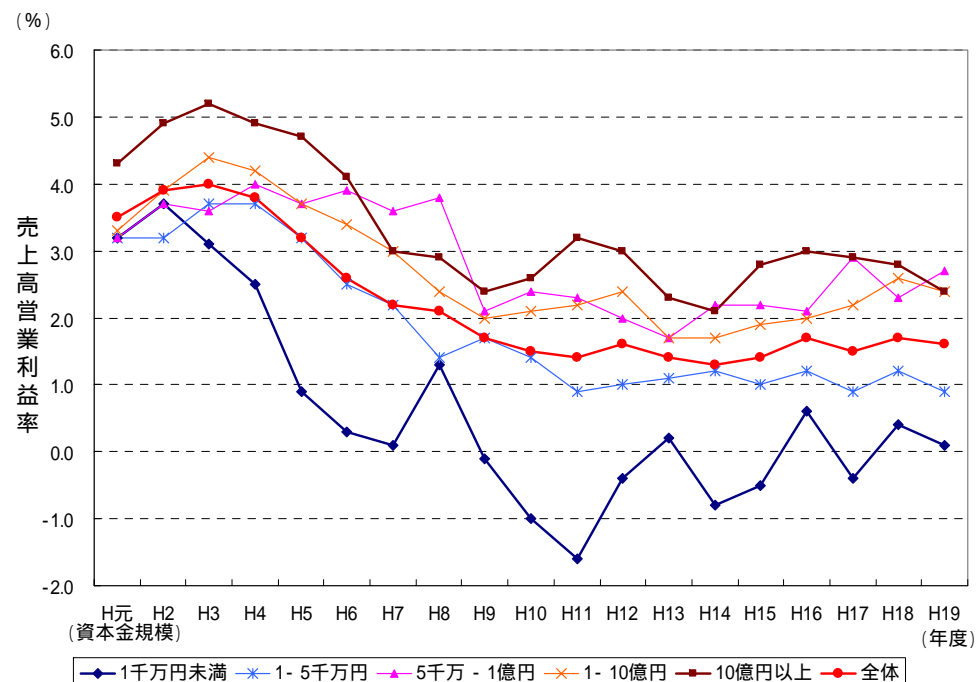
1.3 建設業の利益率・規模別売上高営業利益率の推移

産業全体では利益率の改善が進む中、建設業は投資の減少等により、利益率が低迷している。また、企業規模の小さい建設業者ほど、利益率が低迷している

建設業の利益率の推移



建設業の規模別売上高営業利益率の推移



建設業

平成3年度
(利益率のピーク)

平成4年度
(建設投資のピーク)

平成19年度 (対ピーク比)

営業利益率

4.0%

3.8%

1.6% (2.4pt)

経常利益率

3.4%

3.2%

1.7% (1.7pt)

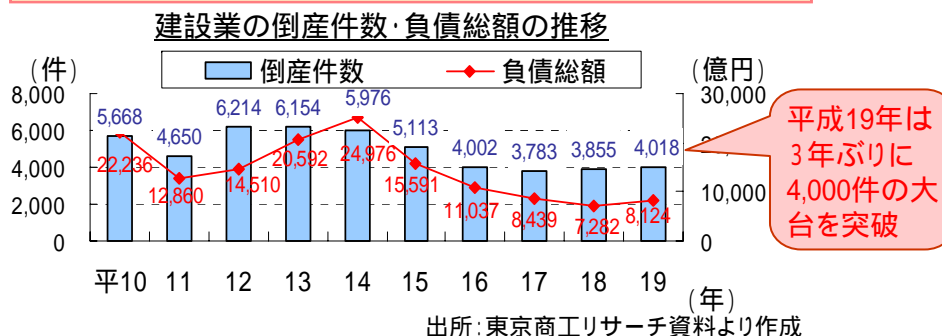
出所:財務省「法人企業統計」

1.4 建設業の倒産の状況

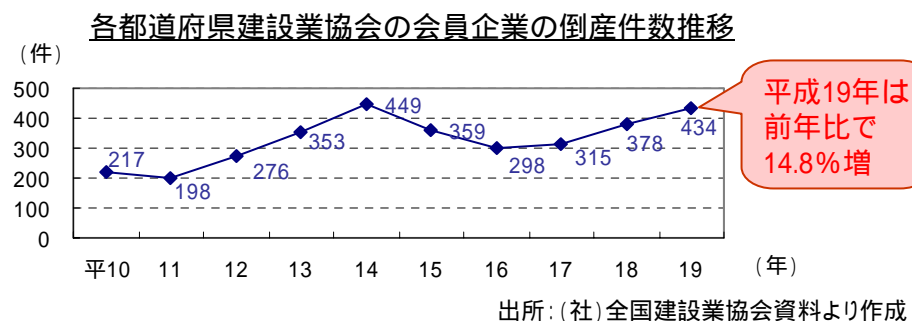
建設業の倒産件数は依然として高水準で推移している。特に地方部において、全倒産件数に占める割合が高い

1. 建設業の倒産件数の推移

倒産件数、負債総額ともに、高水準で下げ止まっている。

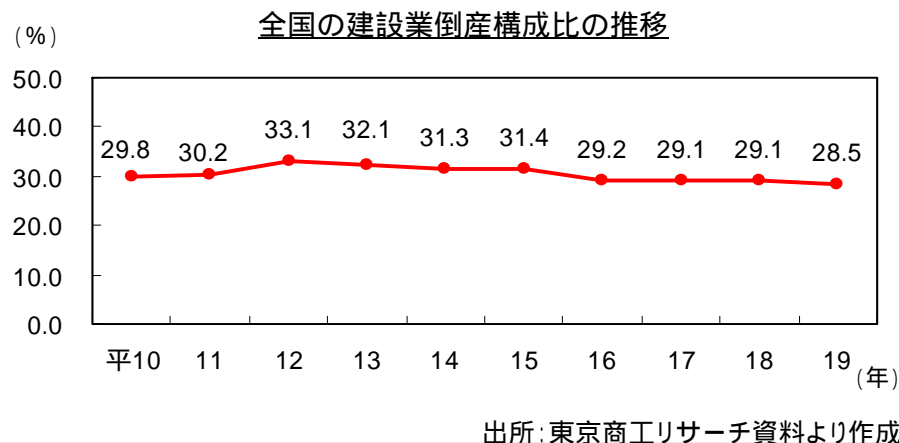


地域の代表的な建設会社である建設業協会の会員企業の倒産件数も、近年増加傾向にある。



2. 全倒産件数に占める建設業倒産件数の比率の推移

建設業倒産の全倒産に占める構成比は、依然として3割弱で推移している。



地域別では、地方部において35～40%と高い水準であり、最近では四国(41.3%)、九州(39.4%)、東北(39.2%)の順に高い。

地域別の建設業倒産構成比の推移

	平成16年 構成比	平成17年 構成比	平成18年 構成比	平成19年 構成比
北海道	37.61%	36.20%	33.96%	34.94%
東北	37.46%	36.66%	37.83%	39.18%
関東	24.56%	25.10%	24.25%	22.74%
中部	28.70%	27.67%	29.79%	25.73%
北陸	34.22%	33.94%	37.73%	32.25%
近畿	27.92%	26.98%	25.60%	27.33%
中国	34.33%	34.35%	34.39%	35.04%
四国	31.15%	32.58%	39.13%	41.31%
九州	38.73%	38.65%	40.57%	39.44%
全国平均	29.25%	29.10%	29.10%	28.51%

出所: 東京商工リサーチ資料より作成

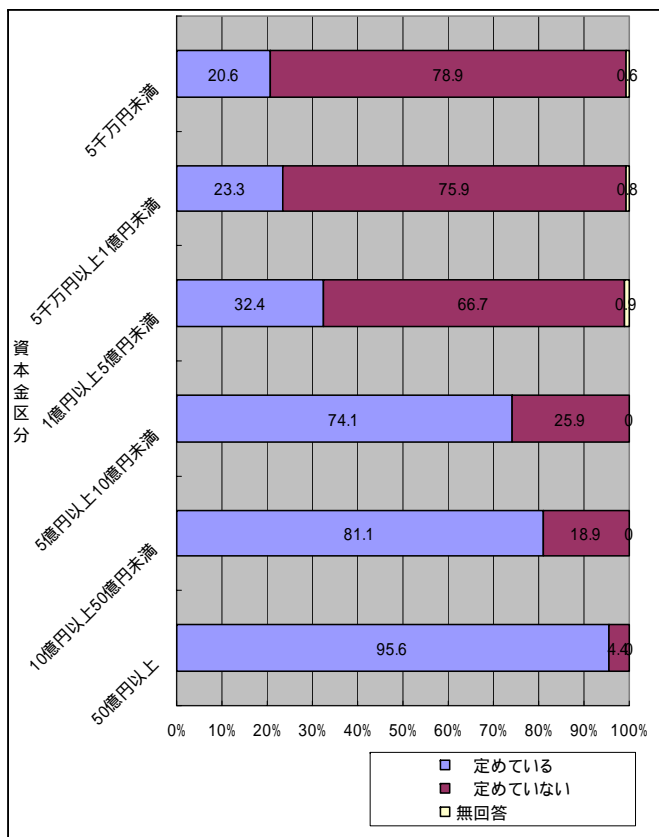
1.5 2008年に発生した建設業に関連する主な事件・事故

- ・粗雑工事
- ・工事関係者事故
- ・公衆災害
- ・談合
- ・元請下請間における不公正な取引
- ・不法投棄
- ・架空取引
- ・情報の隠蔽、改ざん
- ・横領

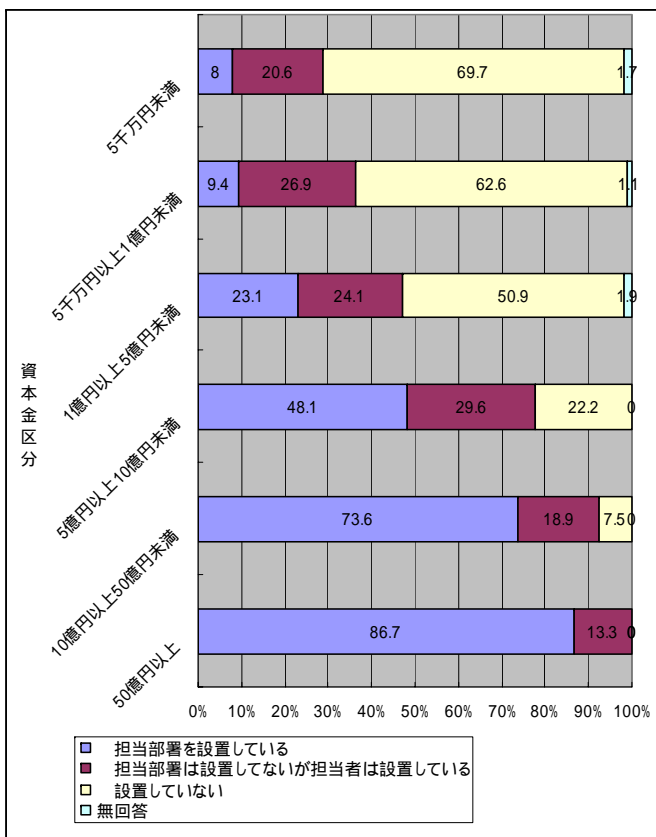
1.6 建設業における内部統制の導入状況

資本金が少ない中小企業ほど、コンプライアンスマニュアルやコンプライアンス担当部署、コンプライアンス委員会等が設置されている割合が低い

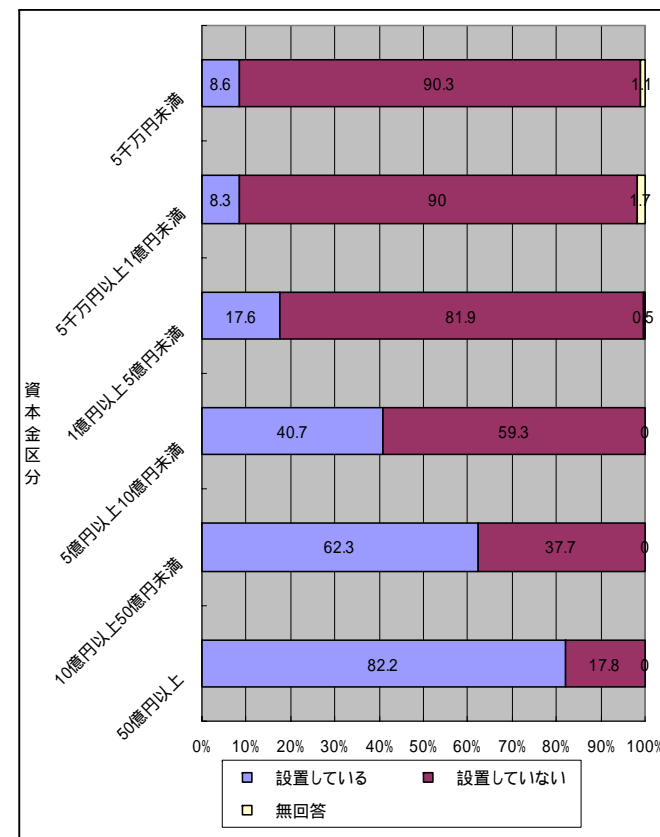
コンプライアンスマニュアルの整備状況



コンプライアンス担当部署の設置状況



コンプライアンス委員会等の設置状況

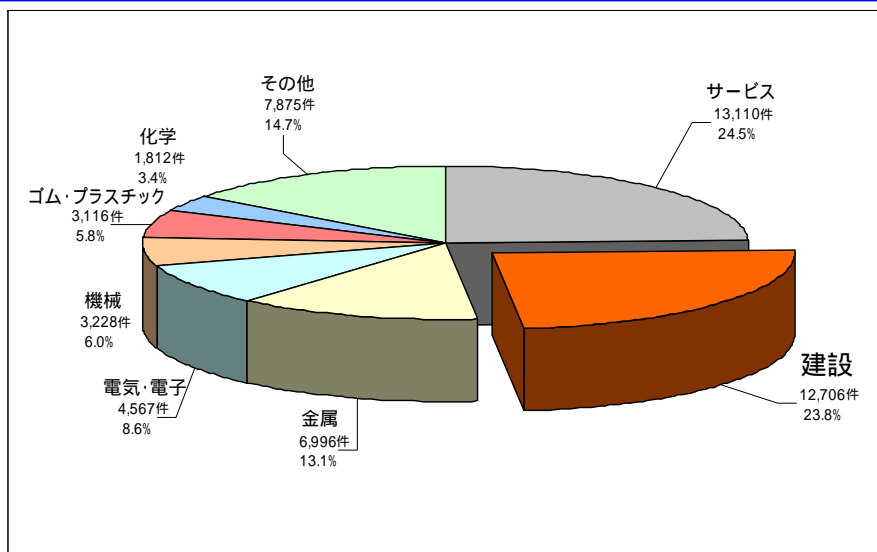


出所：資料「建設業におけるコンプライアンスの整備状況」(平成19年5月 公正取引員会事務総局)より作成

1.7 ISO9001(品質マネジメントシステム)の認定状況

建設分野のISO9001(品質マネジメントシステム)の認定状況は産業分野全体の中で高い割合を占めている

品質マネジメントシステム 適合組織認定の産業分野別割合

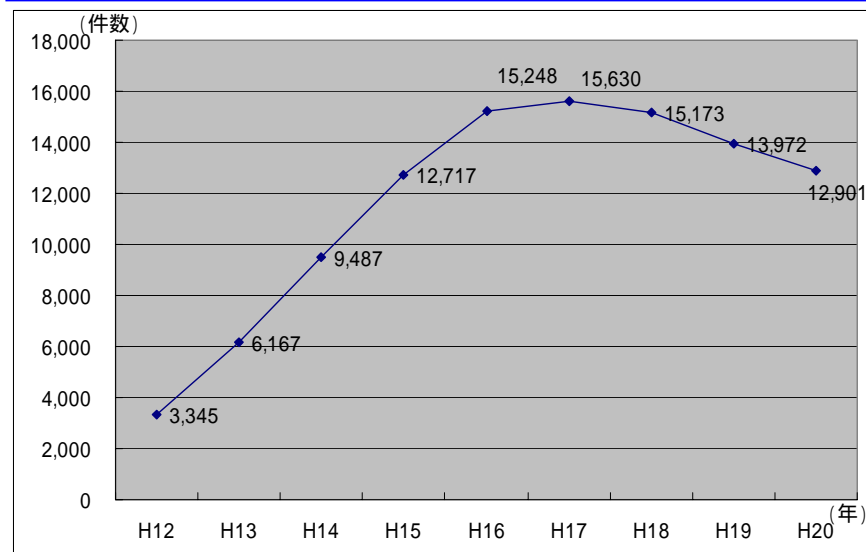


出所:

資料「ISO9001適合組織統計データ(適合組織 産業分野別件数)」(財団法人日本適合性認定協会: JAB)より作成

注 H20年12月1日 時点

建設分野の品質マネジメントシステム適合組織の件数推移



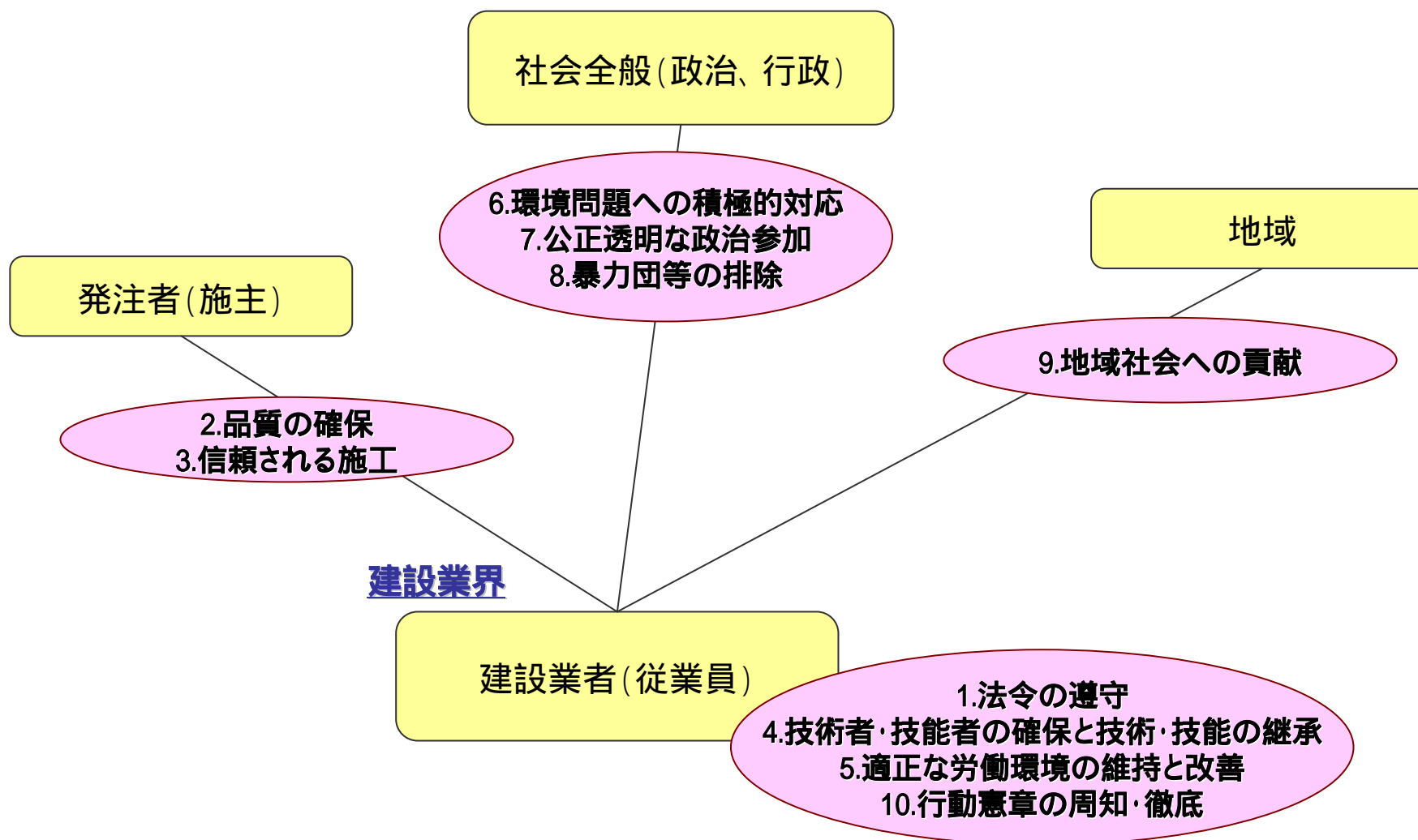
出所:

資料「ISO9001適合組織統計データ(品質マネジメントシステム適合組織の産業分類別件数推移)」(財団法人日本適合性認定協会: JAB)より作成

注 H12~H19は12月末時点の件数、H20は9月末時点の件数

1.8 建設業界を取り巻く社会的ニーズ

全国建設業協会は建設業界が社会的責任を果たしていくための指針として、「建設企業(団体)行動憲章(平成19年11月22日)」において、10点の視点を示している



出所: 建設業のCSR(平成20年5月 社団法人 全国建設業協会)を参考に作成